

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

課題番号	19HT0007	分野	農学	キーワード	育種 発生学
研究機関名	北海道大学				
プログラム名	挑戦！イクラをさかなにしてみよう！				
先生(代表者)	山羽 悦郎(やまは えつろう)・ 北方生物圏フィールド科学センター・教授				
自己紹介	東京出身で、魚類の養殖をやりたくて北海道にきました。 魚を増やすためには親から良い卵を取らなければなりません。良い卵とはどんな卵なのか、どうやって卵から魚の形ができてくるのか、魚の卵を作る細胞がどうやってできてくるのかを調べる研究をしています。				
開催日時・募集対象	令和元年9月28日(土)	受講対象者	小学 5・6 年生・中学生	募集人数	15名
集合場所・時間	北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター 七飯淡水実験所		(集合時間)	9:00	
開催会場	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター七飯淡水実験所 住所: 〒041-1105 北海道 亀田郡 七飯町 桜町 2 丁目 9-1 アクセスマップ URL: http://www.fsc.hokudai.ac.jp/nanae/home.html				
内 容					
<p>ひとつひとつの魚のからだはひとつひとつの卵から生まれてきます。でも、スーパーで売られているイクラは魚になりません。飼育されている魚からしぼったイクラは魚にできます。いったいどうしてでしょう？魚のからだのつくりを知って、魚のからだができるまでを体験してみましよう。そして、卵を自宅に持ち帰り、飼育に挑戦！うまくいけば魚の赤ちゃんが生まれます。育て方についての質問にはメールでお答えします。平成 29 年度には半年間飼育を続けたお友達も居ます。</p>					
スケジュール				持 ち 物	
09:00-09:30	受付(北方生物圏フィールド科学センター 七飯淡水実験所に集合)			筆記用具、長靴、濡れても良い服装 エプロン	
09:30-09:40	開講式(あいさつ:科研費と本事業の説明、オリエンテーション:注意事項)				
09:40-10:00	七飯淡水実験所の説明				
10:00-11:30	【実習】屋内屋外飼育池の見学。親魚の捕獲、採卵と採精、受精。				
11:30-13:00	魚と卵の調理実習、焼き魚、刺身、いくらご飯で昼食(大学生、大学院生と一緒に)				



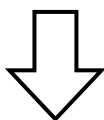
13:00-14:30	【実験1】サカナのからだはヒトと同じ？(魚の解剖)	特記事項 受精した卵を家に持ち帰り、冷蔵庫で飼育してもらいます。それでも良いか、家族で相談しておいてください。 場内で飼育しているサケマス類を試食します。アレルギー等がある方はあらかじめ知らせておいてください。
14:30-15:00	休憩時間(クッキータイム、フリートーク)	
15:00-15:30	【実験2】生まれたてのサカナのからだをのぞいてみよう(稚魚:顕微鏡観察)	
15:30-16:00	【説明】受精卵を自宅で飼うための説明、フリートーク、アンケート記入	
16:00-16:15	修了式:「未来博士号:さかなはかせ」授与	
16:15	終了・解散	

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名 :	七飯淡水実験所・山羽悦郎
住 所 :	北海道亀田郡七飯町桜町 2 丁目 9-1
TEL 番号 :	0138-65-2344
FAX 番号 :	0138-65-2239
E - m a i l :	eyamaha@fsc.hokudai.ac.jp
申込締切日 :	令和元年9月6日(金)
※当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
山羽 悦郎	H28-32	基盤研究(A)	16H02564	in vivo 選抜育種による魚類育種の加速化実現



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。